

今、何の病気が流行しているか！



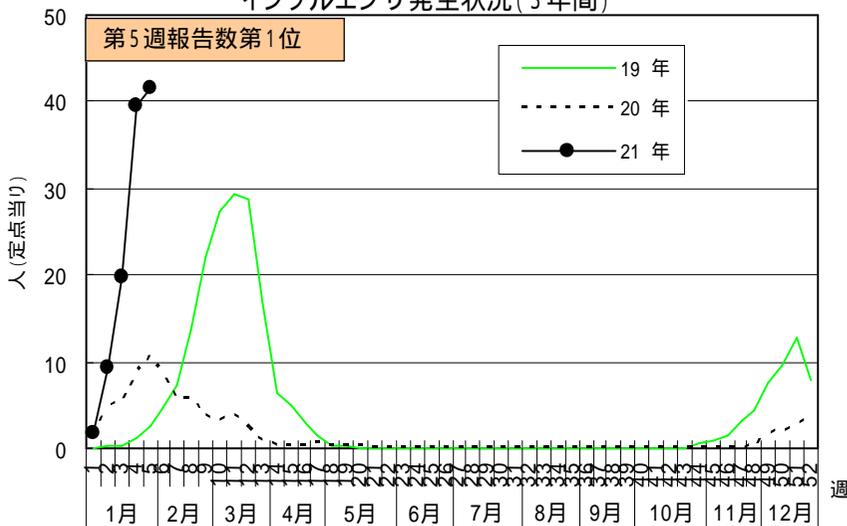
KAWASAKI CITY

【感染症発生動向調査事業から】

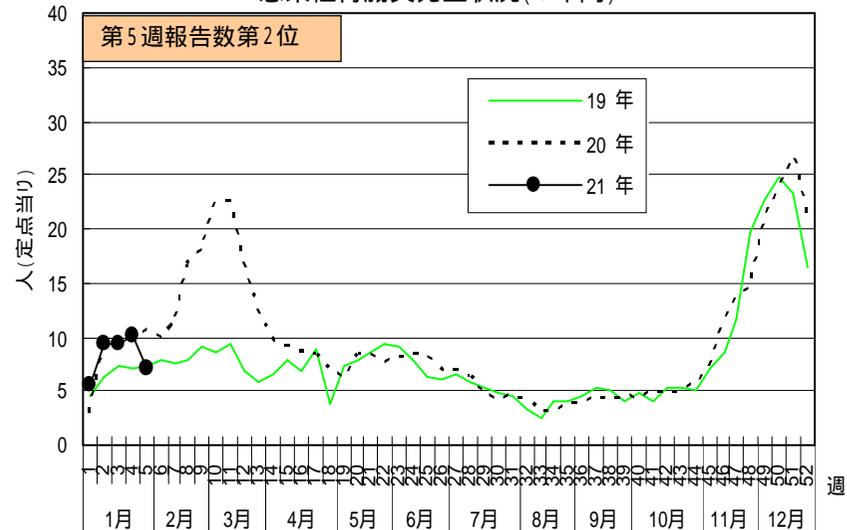
平成21年1月26日(月)～2月1日(日)[平成21年第5週]の感染症発生状況

第5週で報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ、2)感染性胃腸炎、3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順となっています。インフルエンザの報告数は2163件(定点当たり41.60人)となり、前週より104件増加しました。まもなくピークを迎えると推測されますが、市内全域で警報レベルとなっていますので注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



ピークはいつ？ インフルエンザ報告数また増加！

第5週のインフルエンザの報告数は患者数2163人、定点当りの報告数は41.60人となりました。第5週に学級閉鎖等を行った施設は前週より更に増加し、幼稚園8施設、小学校9施設、計17施設となりました。2月2日現在のインフルエンザウイルスの分離状況はAソ連型36件(58.1%)、A香港型(38.7%)、B型(3.2%)となっています。特に年明けからはAソ連型の分離割合が多くなっています。

通常、インフルエンザは感染している人の咳やくしゃみ等の飛沫を吸い込むことで感染します。つらいインフルエンザにかからないためにひとりひとりが予防法を実践し、流行の拡大を防ぎましょう。そして、かかったかなと思った時は早めに医療機関へ行きましょう。

	罹患数	定点当り
総数	2,163	41.60
川崎	297	37.13
幸	118	16.86
中原	234	29.25
高津	506	63.25
宮前	332	55.33
多摩	543	67.88
麻生	133	19.00

インフルエンザの予防法

外出から帰ったら手を洗い、うがいをしましょう。
 外出する時は、マスクを着用しましょう。
 不必要な外出はやめて、できるだけ人ごみを避けましょう。
 加湿をしましょう。
 十分な休養とバランスの良い食事をとり、健康管理に気をつけましょう。



みんなで心がけよう！せきエチケット！！～病気をうつさない思いやり～

せきをするときには、人から離れ、口や鼻をティッシュやハンカチで押さえるようにして、ウイルス等が飛散しないように心がけましょう。(あとで手洗いも忘れずに！)

発行 川崎市健康福祉局疾病対策課・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)